

スポーツ関連 ホームページの探し方

村木征人（筑波大学体育科学系助教授）、伊藤浩志（同大学院体育研究科）

今回も一般的入門編。インターネット上にある膨大な情報源の中から、自分が目指すスポーツ関連のホームページを探す方法について解説される。すでにスポーツ関連ばかりをリンクした検索用のホームページも存在し、必要とする情報源に辿りつくのはそんなに難しいことではない。

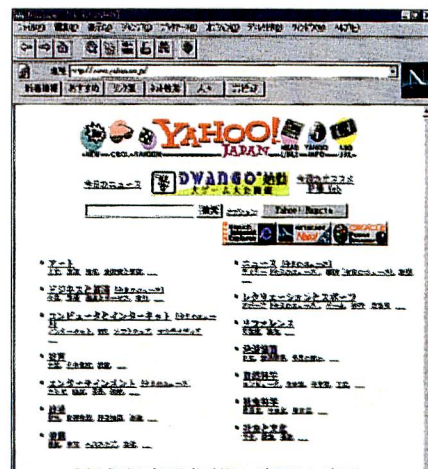


図2 「Yahoo! Japan」のホームページ

やはりWWW

前回は、インターネットの一般的な説明とその利用方法の中で、World Wide Web (WWW) を使ったホームページ検索について簡単に紹介しました。現在、インターネットには1000万台以上のコンピュータが接続され、また、WWWサイト（ホームページ）の数も天文学的に増え続けています。ホームページという言葉がインターネット自体の代名詞となった感さえあります。それだけWWWには多くの情報が集まり、インターネットの中心に位置づけられていると言えるのではないのでしょうか。そこで、今回はWWWについてももう少し詳しく紹介していきたいと思えます。

WWWでホームページを見るためには受信機的役割をするブラウザソフトが必要ですので、インターネットでの情報検索をする前に、ブラウザソフトの説明をしておきます。ブラウザソフトにはいろいろなものがありますが、そのシェアからインターネット上では定番になっているものに「Netscape Navigator」があります。このソフトの使い方について簡単に紹介しておきます（インターネットエクスプローラーやMosaicなどのブラウザソフトも

	現在のホームページから1つ前のページに戻る		任意のURLを入力し、ホームページを開く
	上記ボタンで戻った場合に、1つ後のページへ進む		画面上にあるホームページを印刷する
	初期設定されたホームページを起動時に呼び出す		ホームページ上の任意の文章を検索する
	うまく表示されないホームページを再度読み込む		ホームページのファイルの読み込みを中止する
	うまく表示されない画像を読み込む		

図1 「Netscape Navigator」の操作ボタンと機能

ありますが基本的な部分の操作は同じです)。

図1に「Netscape Navigator」の操作画面があります。「Netscape Navigator」の基本的な操作は、上部に並んでいるボタンを使って行います。それぞれの機能は図に示されている通りです。また、それらの操作ボタンの下にある「Location」と書かれたボックスの中にURL（各ホームページの「住所」。前号参照）を入力することで、直接ホームページを呼び出すことができます。

WWWでの情報検索

それでは、実際にこのブラウザソフトを使ってWWWでの情報検索をしていきましょう。最初にも述べま

したが、現在、WWWサイトの数は日本だけでも何十万、世界規模でみただけでも何千万という、まさに天文学的数字と言ってもよいホームページが存在しています。それだけ多種多様な情報が流れているわけですが、その一方で、自分が今、欲しい情報を見つけ出すことが難しくなっているとも言えます。

そこで効率よく情報を収集するために威力を発揮するのが、WWW検索サービスということになります。代表的なものを前回取り上げましたが、その中でもインターネット版「104」とも言える存在である「Yahoo! Japan」のホームページを使って実際の検索の方法を説明していきます。まず、「Yahoo! Japan」のURLである「http://

表1 WWW上のスポーツ関連検索サイトの例

名 称	URL アドレス (http://)	備 考
Net Surf	www.inv.co.jp/sportssites/new-spsitel.html	インターネットピークル提供のスポーツサイトリンク集。球技、ウィンタースポーツ、マリンスポーツ、ゴルフ、トライアスロン、フィットネス関連のサイトをリンク。日本語。
INTERNET YELLOW PAGES	home.impress.co.jp/magazine/inetmag/no04/yellowpg/index.htm	インターネットマガジンナビゲーター・ホームページにあるスポーツ専門のリンク集。メジャーなスポーツ種目から、鳳あげ、フリスビー、ハンググライディングなどもある。日本語。
World Wide Web of Sports	www.tns.lcs.mit.edu/cgibin/sports/uba	スポーツと呼ばれるであろうあらゆる種目に関するページをリンク。検索機能付きでキーワードからホームページを探せる。ホームページの表示形式を任意に選択することができる。英語。

www.yahoo.co.jp」をブラウザソフトの「Location」ボックスに入力して「Enter」キーを押します。すると、図2にあるように「Yahoo! Japan」のホームページが現れます。

それでは、「スポーツ」に関連した情報を持ったホームページを調べてみましょう。「Yahoo! Japan」ホームページの中に「検索」ボタンがあります。その隣にあるボックスの中にキーワードとして「スポーツ」と入力し「検索」ボタンを押します。すると、一致するカテゴリーとキーワードが含まれるホームページが簡単な紹介とともに表示されます。また、登録されているホームページがジャンルごとにカテゴリー分けしてあることから、例えば、「スポーツ」といったような大きな枠の中で、自分の目的とする内容について連想を働かせながら小さなカテゴリーへと絞り込んでいき適当なところでキーワード検索を併用することも可能です。

複数のキーワードで検索をしたい場合には、単語の間をスペースで区切ります。すると「and検索」と言われる入力したキーワードが同時に含まれるホームページが検出されず（他の検索用ホームページの多くが同じ設定になっています）。また、

「Yahoo! Japan」ではオプション設定として「or検索」（入力したキーワードのいずれか1つが含まれるもの）を行うことも可能です。

「Yahoo! Japan」では、日本語による検索と英語による検索の両方ができますが、「スポーツ」と「sports」では翻訳の機能はないため違う単語として扱われ、検索結果が違ってきます。

他の情報検索方法

「Yahoo! Japan」のような検索ホームページを使い、無数にあるいろいろなジャンルからスポーツに関連したホームページを探し出すというのも1つの方法ですが、WWW上には、すでにスポーツに関連したホームページばかりを集めたWebサイトも多く存在しています。それらのホームページは、スポーツ全般にわたっていろいろな内容を集めたものや、ある特定の種目で関連するページを集めたものなど種類は様々です。こうしたホームページを利用したほうが情報検索の効率がよい場合もあります。

スポーツ関連のリンクを集めたものの中からいくつかを、表1に紹介しておきます。ここに挙げたものはごく一部ですので、自分の欲しい情

報を多く持っているページや使いやすいページをいろいろと探してみてください。自分が目的とする内容のホームページが1つ見つければ、多くの場合、同じ内容や情報の元になったホームページへジャンプできるようにリンクしてあるので、関連したホームページを比較的簡単に辿っていくことができると思います。

また、一度訪れたホームページを記憶しておく機能が「Netscape Navigator」を初めとしてブラウザソフトにはあります（「Netscape Navigator」は「Bookmark」、「インターネットエクスプローラー」では「お気に入り」と呼ばれるものです）。そうした「Bookmark」や「お気に入り」を手元にストックしておけば、毎回、長いURLを入力する手間も省けますし、わざわざ検索サイトに行ってもホームページを探する必要もありません。うまくジャンル分けすれば自分だけのリンク集を作ることもできます。

筑波大学コーチング論研究室のホームページ (<http://taiiku.tsu-kuba.ac.jp/~muraki/Labo>) では、今回ここに紹介したものの他にスポーツ関連のリンクを集めたページをいくつか紹介していますのでよろしければ参考にしてください。■